

学

年

通

信

令和3年7月号
3学年発行

東京オリンピック開幕迫る！

梅雨前線が活発になり、特に太平洋側では本格的な梅雨シーズンを迎えているようです。昨年のような大雨による災害が起きないことを願うばかりです。

一学期も残り少なくなりましたが、三年生の皆さんはこれからが最も大事な時期になります。就職希望者においては求人票を見ること、応募前職場訪問を行うこと、そして具体的に企業を決定することなどをしっかりとやらなければいけません。進学希望者は自分の受験する大学・短大・専門学校の入試要項を確認し、余裕をもって準備することが大切です。大変忙しいかもしれませんが、それをしっかり全力で行って下さい。皆さんがこれまでの高校生活で頑張ってきたことは必ずそこに活かされると信じています。

コロナウイルスが皆さんの高校生活を大きく変えました。様々な学校行事の中止、部活動の大会中止または制限そしてマスク生活など。このような時を過ごした高校時代でも何年か何十年経った時に懐かしく思える、そんな安心・安全に暮らせる時が必ず待っていると確信します。そしてまさに復活の足掛かりと期待する東京オリンピックがいよいよ迫ってきました。アスリートたちの全力で戦う姿を見て勇気や元気をもらい、私たちもより一層頑張っていきましょう！

【今月の目標】

【今月のおもな予定】

【高校総体のようす】

- 進路実現準備
- 熱中症予防
- 感染予防

1日(木) 求人票受付開始 避難訓練
4日(日) 全商ビジネス文書実務検定
10日(土) 県企業ガイダンス
13日(火) 大掃除(ワックス)
16日(金) 終業式
19日(月)～21(水) 三者個別面談



【今月の人】

山県亮太さん

ルール上限いっぱい追い風2.0メートルで日本人4人目の9秒台。いつ出してもおかしくないと言われた28歳が「10年に一度の風」を手繰り寄せた道のりには、諦めずに続けた愚直な努力があった。

2019年6月の日本選手権に肺気胸を発症し、出場を取りやめた。秋の世界選手権に出られず、同11月には右足首靭帯も負傷した。回復したところで20年にも右膝蓋腱炎を抱えた。10月桐生祥秀が優勝した一方、

レースに立つことすらできなかった。最もつらかった時期は意外にも回復に向かった今年の冬、「それまでの肉離れとかは治る感じがあったけど、膝は治っても同じ動きをしたらまたやってしまう。完治しないので、動きから変えないといけない。大改革が必要だった。ちょっと膝が痛い時に『なんか俺、続けられないかも……』という気持ちもあった。

